



ほっと♡レター

2025
秋冬

9/29 ほっと座談会 活動報告

13名の地域支援員にお集まりいただき開催。
それぞれの活動で気づいたことや地域の気になる
ことを話し合い、内容をリアルタイムで記録
(グラフィックレコーディング) しました!

支え愛MT...

- ・他地区の取組を聞く
- ・行くかされる→X
自分で行くにいく→◎
- ・どこの地区も共通の悩み
- ・男性参加の難しさ
- ・声のかけ方に迷う
- ・行きづらい場所

よりみち

よりみち荏3

よりみちで出た相談

- 顔見知りになったから頼みたい
- ・相談しあわせ
- きっかけに話してほしい
- ・企画したこと、選んだ本も話題に
- ・子どもだけでなく高齢者も主体になって楽しめる

支援員

荏3

座談会

- ・ほっと電話
- ・一歩、踏み込んだ話の難しさがある
- ・よりみちのお話しも、男性利用者の
- ・朝は果敢密かに相談電話した「元気になった」

みんなの活動

ほっとサービス

- ・買い物で嫌な思いされたのかも...
- ・車イスだと...
- ・道の狭さ、支払い
- ・ATMの番号操作etc

わかば
男性1人
役割を担ってらう工夫

皆が寄り添ってくれたら...
→ 誰かに聞いてもらえる安心感が大切

ほっとデモ-の支援員より

→ 外出できない人に伝えたいこと
地域ネット探しと始めた
地域が見える景色が変わった今

地域で出来ることは何だろう?



Aさん(81)

- ・見かけたら声を掛ける
- ・何となく地域の中に顔見知りが増えていく



・情報共有できるといい!!

- ・図書館に行っている
- 見守りの目のひとつ

カブペロ-406
たまり場

・「どうせ死ぬんだから」

→ 「どうせ生きたいんだから」

工夫して生活している

地域でゆる〜く見守り隊

今後は
中延エリアに...!



小さな見守りは 地域の大きな力

とあるお一人暮らしの方を例に、同じ地域の住民としてどのような見守りができるか意見を出し合いました。



「街を歩いているとき、少し気にかけるくらいならできる」「情報を共有できる場があると良い」など、それぞれができる範囲で見守りを行うことで情報が集まり、見守りのネットワークがつくられるだろうという意見が出ました。



支援員さんの 気づき



シルバーカー利用者 と 街のバリア

支援員のAさんは、シルバーカーを使うBさんの通院付き添いのほっとサービス活動中、街中にたくさんの障害物があると気付いたそうです。例えば、シルバーカーにつかまりながらATMの操作をするのは難しいこと、せまい歩道はうまく通ることができず車が往来する車道に出なければならないことなど。Aさんは「今日は私がそばにいるから助けられるけれど、お一人のときは大変だろう」と感じたとのこと。

Aさんの気づきから…

支援員座談会 拡大版
の開催を予定しています！



街中で手助けがあると良いところを話し合ったり、実際の体験を通して利用者の目線になって皆さんと一緒に考えます。

開催は **2026年2月24日(火) 午前** 荏原第三地域センター を
予定しています。

会議室を
飛び出すかも



本年もありがとうございました。
お力添えに 心より感謝申し上げます。
よいお年をお迎えください。



荏原第三 支え愛ほっと・ステーション 塩澤・島田・岸
品川区平塚1-13-18（荏原第三地域センター内）
月～金曜日（祝日除く）9:00～17:00
☎ 03-6421-6542